

第94回大阪地方メーデー



5月1日、貨物鉄産労大阪支部は、メインスローガン「支えあう・助け合う社会をつくり、くらしをまもる！笑顔あふれる未来をめざし、力を合わせ共に進もう！」を掲げ、大阪城公園「太陽の広場」において開催された大阪地方メーデーに参加しました。

大阪独自のメーデー宣言は、「2024年うめきた2期工事、2025年の大阪・関西万博を控え、内外からの注目が高まっている。大阪を発信拠点として、近隣府県も含めた社会・経済の発展が期待され、幅広い民意が反映された政策が求められており、今こそ労働組合が集結し、持続可能で多様性を認め合える社会を実現し、誰一人取り残されることのない社会、一人ひとりが尊重され、みんなが輝く未来を、仲間の輪を広げて大阪の地からつくっていこう」と力強く発信されました。

くらしをまもり、未来をつくる特別決議では、「ここ大阪で働くことを軸とする安心社会を実現するために、中小労働組合における賃上げを勝ち取り、すべての生活者に波及させるべく、一致団結して未来づくり春闘を強化推進していこう！」を採択し、最後に「団結ガンバロウ」で閉会しました。

交運共済⇒こくみん coop への契約移転について、
不備が無いよう、ご確認お願い致します。